



議会だより

# かつらぎ

Gikai 2021.11 (令和3年)

発行／和歌山県かつらぎ町議会  
編集／議会だより編集特別委員会

91号

祝

全国制覇

智辯学園和歌山



第103回全国高等学校野球選手権大会・決勝で先発した伊藤大稀投手  
（笠田中学校出身）

## 主な内容

**コロナ対策 町独自で5つの支援策** 4ページ

**子ども議会 中学生議員の提案光る** 12ページ

**一般質問 町民のおもいを届ける60分** 15ページ



妙寺学童保育の様子



笠田学童保育の様子

## 月額利用料が引き下げられます

### ◆利用料の比較

一般社団法人ひまわりキッズ(3割減額後) (単位:円)

|        | 4・3月  | 5・6月<br>9～2月 | 7月    | 8月     |
|--------|-------|--------------|-------|--------|
| 第1学年   | 9,100 | 7,700        | 8,400 | 10,500 |
| 第2学年   | 8,400 | 7,000        | 7,700 |        |
| 第3・4学年 | 7,000 | 5,600        | 6,300 |        |
| 第5・6学年 | 6,300 | 4,900        | 5,600 |        |

### 設置条例

(単位:円)

|        | 通常月<br>(5.6.9.10.11.2) | 休業日を含む月<br>(4.7.8.12.1.3) |
|--------|------------------------|---------------------------|
| 第1学年   | 6,300                  | 7,400                     |
| 第2学年   |                        |                           |
| 第3・4学年 | 4,800                  | 6,300                     |
| 第5・6学年 | 4,200                  | 5,800                     |

※利用料は年間平均9,800円減額。

## 減免制度の拡充、土曜日の開所時間午後6時30分まで

### ◆一時利用・減免・開所時間の比較

| 一般社団法人ひまわりキッズ             |                                 |
|---------------------------|---------------------------------|
| 一時利用                      | 月額利用料の10分の1                     |
| 減 免                       | 要保護全額、準要保護半額                    |
|                           | 二子以降 2,100円減免                   |
| 開所時間                      | —                               |
|                           | 月曜日～金曜日<br>放課後から午後6時30分         |
|                           | 土曜日<br>午前8時00分から午後6時00分         |
|                           | 長期休業<br>午前8時00分から午後6時30分        |
| 延長利用<br>(10分につき30円の保護者負担) | 月曜日～金曜日・長期休業<br>午後6時30分～午後7時00分 |
|                           | 土曜日<br>午後6時00分～午後6時30分          |
|                           | —                               |
|                           | —                               |

| 設置条例                      |                                 |
|---------------------------|---------------------------------|
| 一時利用                      | 月額利用料の10分の1                     |
| 減 免                       | 要保護全額、準要保護半額                    |
|                           | 二子以降 利用料の2分の1                   |
| 開所時間                      | 利用実績が月の開所日数の半数以下<br>⇒利用料の2分の1   |
|                           | 月曜日～金曜日<br>放課後から午後6時30分         |
|                           | 土曜日<br>午前8時00分から午後6時30分         |
|                           | 長期休業<br>午前8時00分から午後6時30分        |
| 延長利用<br>(10分につき30円の保護者負担) | 月曜日～金曜日・長期休業<br>午後6時30分～午後7時00分 |
|                           | 土曜日<br>午後6時00分～午後6時30分          |

9月会議では、学  
童保育施設を公の施  
設とする設置条例や  
妙寺団地の第3期建  
替建築工事の契約、  
令和2年度の各会計  
決算、各会計の補正  
予算およびコロナ対  
策を軸とする追加補  
正予算、過疎地域持  
続的発展計画の策定  
などの議案を審議し  
可決した。

## 9月会議

| 9月会議(9/1～24) |     |
|--------------|-----|
| 専決処分         | 1件  |
| 人 事          | 2件  |
| 補正予算         | 11件 |
| 決 算          | 11件 |
| 条 例          | 2件  |
| 事件議決         | 6件  |
| 契 約          | 1件  |
| 陳 情          | 1件  |
| 諸 報 告        | 3件  |
| 一般質問         | 6人  |

# 学童保育は公設民営へ 保育料をさらに減額

問 新しい条例はまだ  
まだ不備な点がある。

町長 少子化が進み、働  
き方が大きく変わってき  
た。子育てそのものは社  
会全体が責任を負わなけ  
ればならない。施設を建  
てるという意思表示する  
ことからして、公が責任  
を持つべきだと考えた。  
教育長 公の責務として  
保育料を下げるべきだと  
考えた。

問 民設民営から公設  
民営になることによって、  
町が全面的に学童保育に  
責任を負うことになる。  
どうしてそうしたのか。  
保育料をさらに値下げし  
た理由は。

概要  
町は「笠田ひまわりキッズ」の施設建て替  
えを契機に、笠田小学校と妙寺小学校にあ  
る学童保育の施設を公の施設として設置し  
、公設民営の運営形態に切り替える議案を提出した。  
同時に保育料をさらに減額するとともに、土曜日の  
運営時間も延長した。

放課後児童健全育成施設設置条例制定  
笠田・妙寺学童運営は

町・事業者・保護者によ  
る三者協議が必要と考え  
るが。  
教育長 規則で反映しな  
がら生かしていきたい。  
町長 保護者の意見を吸  
い上げられるよう運営し  
たい。

問 就労する保護者は  
午後6時半までの学童保  
育を利用することが多い。  
就労実態を踏まえて時間  
設定をしているのか。  
町長 保護者から「遅く  
まで保育があればありが  
たい」との声もあるが、  
子どもにとっての適切な  
時間があると考えている。現  
状は、民設民営で運営し  
ていた時間を尊重して進  
めるのが正しいと思っ  
ている。

町・事業者・保護  
者が三位一体となり  
考え、子どものより  
良い放課後が保障さ  
れるよう、支援員と  
して努めます。

井上 栄三子さん  
いろいろな働き  
方、家庭がある今、  
働くお母さんや家庭  
に優しく利用しやす  
い学童であっていただ  
きたいです。

中澤 知香さん  
町・事業者・保護  
者が三位一体となり  
考え、子どものより  
良い放課後が保障さ  
れるよう、支援員と  
して努めます。



## コロナ対策

## 町独自で5つの支援策

●応援クーポン券  
●抗原検査キット

●飲食・宿泊・サービス業等支援  
●学生支援  
●水道料金の減免

一般会計補正予算・水道事業会計補正予算

## 概要

国の新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金（2271万5000円）と合わせ、主に財政調整基金を軸にした対策予算（町単独の予算の合計は1億8020万円）が提出され、質疑・討論・採決が行われ、賛成多数で可決した。

新型コロナウイルス感染症対策 9月に追加補正で予算化されたもの

| 事業                          | 内容                                                                                                                                                                                                                 | 備考                              |
|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| かつらぎ町応援クーポン券発行<br>9300万円    | 町民1人当たり5000円のクーポン券<br>対象者／令和3年10月8日時点で住民登録されている全町民<br>使用期間／令和3年11月6日(土)～令和4年1月31日(月)                                                                                                                               | 郵送で世帯主に配布                       |
| 飲食・宿泊・サービス業等支援金給付<br>3855万円 | 個人と法人事業主への支援金<br>給付要件／令和3年4月～9月のいずれかの月と、令和元年または令和2年の同月比較で売り上げの減少率が30%以上であり、かつ対象月を含む3カ月の売り上げが15万円以上                                                                                                                 | 県事業に上乘せ<br>国の臨時交付金2271万5000円を活用 |
| 抗原検査キット配布<br>788万円          | 感染拡大の防止を目的に、町内のこども園と幼稚園、小学校、中学校に配布<br>対象者／教職員等および小学校4年生以上の児童生徒                                                                                                                                                     | 抗原検査キットは、発熱、咳、喉の痛みなどがある場合に使用    |
| 学生支援緊急給付金給付<br>3178万円       | 給付対象者／令和3年10月1日時点で町内に住所を有する大学生等（短大、大学、大学院、第4学年生以上の高等専門学校、専修学校の専門課程の在学者）<br>給付要件／<br>○奨学金の給付・貸付を受けている大学生等<br>○新型コロナウイルス感染症の影響（減収・雇い止め）に対する給付・貸付等の支援制度を受けている大学生等および当該保護者がいる大学生等<br>○新型コロナウイルス感染症の影響により失業した保護者がいる大学生等 | 昨年度実施と同じ内容<br>前回受給者も給付対象        |
| 水道料金の減免<br>3174万円           | 住民生活と企業・事業所支援を目的に、水道基本料金（メーター使用料を含む）を減免<br>期間／令和3年11月～令和4年1月使用分                                                                                                                                                    | 対象件数 6635件                      |

年金額も減少しているの、クーポン券はありがたいです。町が活気づく事に期待します。



なか い み ち こ  
中井 美智子さん



た な か た か し げ  
田中 崇恵さん

町民生活と町の活性化にとっても良いと思います。

## 基金を活用

**問** 基金を減額してまで町民のためにコロナ対策を優先する意義は。

**町長** コロナのため苦しい生活をしている人々がいる。飲食業はさらに厳しい。町民は飲食にはなかなか出向かない。生活支援を行うのが目的。国の支援だけでは足りないと考え決断した。

## 応援クーポン券 発行

**問** 全町民でなく本当に困っている人、例えばひとり親家庭・低所得者などへの発行を検討したのか。地域経済の活性化というならば、大型スーパー等への対象を外す検討をしたのか。第1弾、第2弾の効果検証はしたのか。

**参事(総務・厚生担当)**

さまざまなアンケート調査、住民からの要望により第3弾となった。ひと

り親家庭などは国の制度で一人5万円の支給がある。また、この事業は生活支援を主眼にしているのでスーパーも対象としている。



## 飲食・宿泊・サービス業等支援金給付

**問** 従業員への支援金給付の検討はしなかったのか。

**産業観光課長** 国の補助制度は、事業者への支援のみの制度である。

## 学校等に 抗原検査キット配布

**問** 教職員と児童生徒向けに抗原検査キットを届ける判断をした理由は。

**教育総務課長** デルタ株は感染力が高い。インフルエンザの流行も考えられ、新型コロナウイルス感染がインフルエンザから分らないので、県から届く予定の抗原検査キットを待たずに配布し、環境を整備したいと考えた。

**問** 誰が検査実施管理者となるのか。

**教育長** 校長、教頭、教務主任、養護教諭などで組織したい。

**問** 小学4年生以上を対象にしているがなぜか。

**教育総務課長** 国のガイドラインで自ら自己採取できる児童・生徒を対象にしている。

**問** 自己採取できないのなら介助して採取すればよいのでは。

**教育総務課長** 他人への介助は医療行為であるためできない。



抗原検査キットイメージ

## 学生支援緊急 給付金給付

**問** 学生への支援、前回は実績がほとんど把握されていない。アンケート調査を実施すべき。

**教育長** 何らかの形で実施したい。

**問** 前回受給者も申請できるのか。

**教育総務課長** 給付要件に合致していれば、前回受給者も申請できる。

## 討論

《反対》 福井強太議員

《賛成》 東芝弘明議員

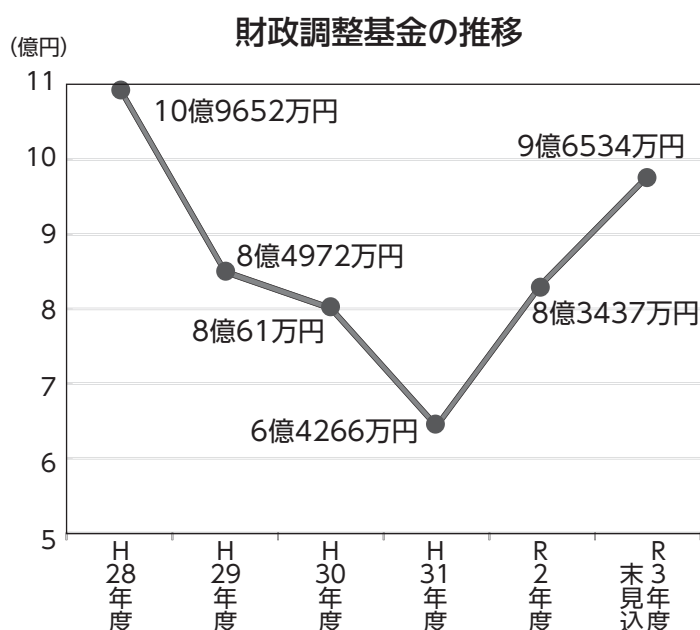
国が2200万円程度の臨時交付金しか組まない中、1億8020万円の単独予算を組み対応したのは、積極的なこと。不十分な点はあると思われるが、町民に喜ばれると思われる。

**問** 奨学金利用者、保護者の休職者、大学生全般と段階的に支給することがより多くの成果を得られるのでは。

**町長** 今後は、対象者を段階的にとらえて金額設定などのきめ細かい対策も必要と考える。

## 財政調整基金増加

# 財政が好転するのは喜ばしい



### 概要

財政調整基金は、年度間の財源不足に備えるため、決算剰余金などを積み立て財源が不足する年度に活用する基金。

令和3年度当初予算では、財源不足のため2億1500万円を基金から繰り入れていた。9月補正において、地方交付税が2億8486万円増額され、当初の基金繰入金が1280万円になった。また令和2年度決算剰余金が2億8402万円となり、剰余金から1億4300万円を積み立てた。今回の補正予算によって、同基金の残高は9億6534万円となり、財政は好転した。

一般会計補正予算

## 基金9月補正で残高増

**問** 財政が好転していることをどう考えているのか。

**町長** 好転しているのは喜ばしい。人口減少が大きなキーワードになるので若い世代に住んでもらい、住み続けてもらうことを意識しながら取り組んでいきたい。

**問** 財政調整基金の今後の見通しは。

**会計課長** 令和4年度から7年度までの基金の見通しで、交付税額は令和3年度額を基礎として微増減を繰り返すものとして算出し、基金が増える見通しを立てている。



さかぐち じんいち  
坂口 仁一さん

今後コロナ禍による困難に財政調整基金を。住民発の創意工夫を発展させる対策のため活用してほしいと思います。

## 過疎地域持続的 発展計画の策定

### 概要

過疎対策の特別措置法は令和3年

3月31日をもって失効し「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が制定された。本町はこの法律に基づいて「かつらぎ町過疎地域持続的発展計画」を議案として提出した。この計画は、人口減少の克服と地方創生を確実に実現することを目的としている。計画は全員賛成で可決した。

### 問

本町と町内の企業が一体となって、中途採用でも正社員になれる、都会から移り住んでもらえば仕事もあるという状況をつくるべきではないか。

**町長** 企業訪問では異口同音に人を募集している





人口密集地域も含め町全域が過疎地域に指定されている

が来ないという話がある。就職活動については取り組みが甘いと反省している。中学生・高校生の進路を追いかけ、戻ってきてもらう、住み続けてもらうことを過疎地域持続的発展計画の中でも考えていきたい。

**問** 過疎対策事業債の実績が平成28年度7億1500万、令和2年度2億1200万と徐々に低下しているが、理由は、**会計課長** 地方交付税の

減額、行財政改革、新規事業の見直し・延期により起債を減額した。

**問** 新法の下、99事業の計画をしているが、この起債は充当率100%、元利償還金の70%が交付税算入され高い算入率である。これを積極的に活用して事業推進する考えは。  
**町長** 全てすることは無理である。優先順位、財政状況等を見ながら進めていきたい。

## 公共交通空白地 試験運行は来年度に

### 公共交通調査業務

#### 概要

今年度は業務委託を実施し、空白地域状況調査のアンケートと運行調査を行う予定だった。しかし、全ての関係事業者と協議を行う必要が生じたので、予算を削減し運行調査は来年度に変更することとなった。

**問** 公共交通調査業務委託料をなぜ減額したのか。再事業化の予定は。

**企画公室長** 地域公共交通会議に諮り、十分な協議・合意形成を図っていくのに時間がかかる。

そのため今年度は空白地域状況調査のアンケートのみ実施する。運行調査は来年度となる。

**問** 調査事業が一部来年度になることは、対象となる地域公共交通の空白地の住民は、公共サービスを受けるのが遅くなるのでは。

**町長** 事業は遅くなる。区長会などで協



試験運行が予定されていた山崎・教良寺地域(写真は山崎地区)

議をしても利用者の需要は見えず、難しい。できるだけ早く運行したいが、慎重に取り組みたい。



# 妙寺団地第3期工事、南棟15戸 令和3年度末 完成予定

左奥は2号館、右奥は3号館、第3期工事南棟(4号館)はその手前に建つ予定

工事請負契約の締結

## 計画縮小も

### 概要

妙寺団地第3期工事の後期に当たる南棟15戸の建設について、工事請負契約の締結議案が審議され、賛成多数で可決した。契約金額は2億8765万円で株式会社井組(有田郡湯浅町)に落札された。依然として建築資材の高騰が続く中で、町は積算を見直しつつ入札を実施した。

### 問

第3期以降の計画は。縮小もあり得るのか。

建設課長 今回の建設棟

を含め3棟を予定しているが、今年度の長寿命化計画の改定で4期工事以降については再検討した

い。平成26年頃の計画から7、8年経過している。入居者が減っている。

入居者が減っている。

参事(建設・産業担当)

新築工事ではなく建て替えなので、入居者の状況に基づいて考えたい。

## 陳情は不採択

陳情第1号「辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情」について、付託されていた総務産業常任委員会では、全員反対で不採択となった。委員会での主な意見は、

- ・基地をたらい回しにするのは、問題の本質に近づかない。
- ・自国を守るには安保条約が大事。国と沖縄県で協議する以外ない。
- ・沖縄の地理的な優位性もある。

本会議では全員反対で不採択となった。

## 賛否が分かれた議案(9月会議)

| 件名                      | 議員名<br>結果 | 大原 | 溝北 | 宮井 | 東芝 | 赤阪 | 浦中 | 新堀 | 氏岡 | 福岡 | 小林 | 藤本 | 松岡 | 福井 |
|-------------------------|-----------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
|                         |           |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 工事請負契約の締結               | 11対1で可決   | —  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ×  |
| 令和3年度かつらぎ町一般会計補正予算(第4号) | 11対1で可決   | —  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ×  |

(注) 大原清明議員は、議長のため採決には加わらない。

○は賛成 ×は反対



# どうして 入札を3回実施したのか

7月会議

7月会議(7/20)

|   |   |    |
|---|---|----|
| 契 | 約 | 1件 |
|---|---|----|

7月会議では、学童保育「笠田ひまわりキッズ」の施設建て替え工事についての工事請負契約の締結が議案として提出され、審議、可決した。

最初、この工事は制限付き一般競争入札だったが、1社も参加がなかったため、町は、町外業者11社による指名競争入札に切り替え、2度目の入札を実施した。しかし、この入札も9社が辞退し、2社が予定価格を超えたので不調に終わった。町は3度目の入札に当たって、市場調査を設計事務所に依頼し、設計金額を見直し、22社を指名した。入札の結果、請負業者は中平建設株式会社（有田郡湯浅町）となり、契約金額は8580万円となった。



施設建設が始まった学童保育施設（「笠田ひまわりキッズ」）

工事請負契約の締結

## 建築資材高騰で設計金額見直し

**問** 3回目の今回、実

質3社での競争入札となっている。その理由は。

**企画公室長** 今回の辞退

理由としては、会社都合、監理者不足、自社積算が予定価格を超過というものである。

**問** 建築資材が高騰している状況とは。

**参事（建設・産業担当）**

鋼材が6月時点で20%値上がりし、それに関わって屋根材等も上がっている。木材は海外における住宅ラッシュで上がっているし、工賃も上がっている。

**問** 建築材料費の高騰について、町が入札する段階で把握できなかったのか。

**参事（建設・産業担当）**

4月以降価格が上がっているということだったが、6月時点でこれだけ上がることを把握していなかった。設計事務所に市場調査をしてもらい、高騰していることが分かった。今後は見積もりを取った業者には入札前に再度調査をしたい。



## 総務産業常任委員会

7月14日、8月20日、9月3日委員会を開催。

## 地域おこし協力隊員の活動

花園で阪本隊員からはジビエの活用（処理施設は起業支援事業等で整備）



視察風景（中飯降）

を、天野で永田隊員からは養蜂に取り組む様子を、御所の浅地隊員からは援農の取り組みを、企画公室に駐在している井原隊員からはふるさと産品の開発状況を聞き、意見交換を行った。

## 土砂埋め立て地の現場視察

残土処理場や農地造成地など4カ所を視察して、排水、調整池、下流域への影響などを調査した。

陳情第1号「辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情」は全員反対で不採択。

## 厚生文教常任委員会

9月7日委員会を開催。

生涯学習課が策定した公民館と児童館の整備計画について報告を受けた。委員からは、住民の状況を踏まえた意見、改善点が出され、生涯学習課が



老朽化している大谷児童館

らは、それらの意見を踏まえて、計画実施の段階ではさらに工夫したいと、柔軟な姿勢が示された。

新型コロナウイルスについては、7日時点の接種状況の報告を受けた。

小中学校のオンライン学習を推進するために教育委員会がWi-Fiルーターを貸与し、月額3850円の通信料契約を求めている件について、報告を受け質疑が行われた。子どもが自宅に持ち帰るタブレットを学習のみに使うことを求めるのであれば「制限をかけ通信料を無料にすべき」など、意見が出された。



録画配信しているチャプター画面

## 広報広聴特別委員会

7月9日、9月2日、  
委員会を開催。

6月会議からスタートした映像配信による改善点、問題点等と、モニターの活動報告、住民から事務局に届いた感想や意見を中心に審議した。

### 映像配信の問題点と改善点

- 議員名や町当局名の文字がわかりにくい。
- ↓文字を太くし、縁に色をつける。
- 一般質問時の議員名表示の横にも質問項目を掲載。
- ↓掲載済み。
- 全部視聴する時間がないので、質問内容について開始まるかの表示が必要。
- ↓チャプター編集で改善。
- 参考資料を映せないのか。見ている人は議案書、参考資料がないとわからない。
- ↓議案書、参考資料のデータ化とホームページへの掲載、議場へのパソコン持ち込みについては、議会運営委員会へ審議依頼する。



第2回委員会の様子

## 議員定数・報酬調査特別委員会

9月15日委員会を開催。

議員による議員定数・報酬の見直し提案と、自治区長会からの議員定数削減の要望を受け、特別委員会を設置して審議することになった。

本町議会定数の経過、県内町村議会の活動状況（本会議・委員会回数は上位）、近隣市町議会の一般質問状況（本町は一人55分平均で他は30～45分）、全国町村議会報告書、県外議会の取り組みなどを参考資料として審議した。

また、住民や議会モニター、団体の意見を聞きながら進めていくことや、令和4年3月を目標に審議することを確認した。



# 子ども議会 中学生議員の提案光る



8月29日、3年ぶりに子ども議会が開かれた。コロナ禍の中、傍聴者なしのネット中継による配信となったが、笠田中学校と妙寺中学校から、それぞれ質問者6人計12人の中学生議員による一般質問が実施された。両中学校から2人の中学生議員が議長を務めた。町長、教育長をはじめ各担当課長等が答弁者となった。中学生議員の提案については、11月号の「広報かつらぎ」に掲載されている。「議会だよりかつらぎ」には、中学生議員の感想と町長、教育長、答弁した課長等の感想を掲載する。

## 議長役と 質問した中学生議員 の感想



議長をやらせていただいて議会での礼儀について学びました。



議長としてのやりがいや責任感を肌で感じられて良かったです。



かつらぎ町が行っている取り組みを知れて良かったです。



実際に議席に座って議会を経験できて良かったです。



新しく学ぶことばかりで、とても貴重な経験になりました。



普段は経験できない体験をできて、良かったです。



僕の提案で未来のかつらぎ町が住みやすくなることを願っています。



私たちの提案した事にあふれた未来のかつらぎ町にワクワクします。



普段体験できないことができたので、とても良い経験になりました。



僕はこの議会で人生における最も大切な事を知ることができました。



地方自治に期待し、将来僕も地域に貢献したいと思っています。



未来を担う一員として、町が豊かになることを期待しています。



私の考えた意見を発表できたことはとても貴重な経験になりました。



僕らの案で、かつらぎ町がより活発になってほしいと思います。

## 答弁した町長・教育長・課長等の感想



未来を支えてもらえる素晴らしい人材がいてくれる事を嬉しく思います。



堂々とした発表や態度に、かつらぎ町の明るい未来を見る思いをして嬉しく思っています。



素晴らしい視点での政策提案が多く、レベルの高さに驚かされました。



次代を担う子ども達の提案は着眼点が素晴らしく将来が楽しみです。



今回の経験を18歳以降の選挙権の行使に活かして欲しいと思います。



町のことをよく勉強されており、率直なご意見が聞け良かったです。



# 令和2年度各会計決算 財政状況は少し回復

## 監査委員に対する質疑

### 概要

令和2年度決算の実質収支額は、一般会計で2億8402万円、特別会計で2億2998万円の黒字となり、単年度収支では、一般会計で9755万円の赤字、特別会計で4668万円の黒字となった。

水道事業会計は、総利益4億19万円、総費用3億4646万円となり、純利益は5373万円となった。

下水道事業会計は、総収益4億9692万円、総費用4億6282万円となり、純利益は3410万円となっているが、一般会計からの繰入金に大きく依存する経営となっている。

各会計の決算は、決算審査特別委員会に付託し、審査することになっている。

### 一般会計および各特別会計

**問** 経常収支比率が3

年前の100%台から9・9%まで回復しているが、何%程度が適正と考えているのか。

**監査委員** 適正な数字はないが、せめて90%を切って80%台にのせてほしい。

**問** 「ふるさと」

「ぎ基金」が前年度比52・49%増と他の基金に比べ一番増えているが。

**監査委員** ふるさと納税の寄附金を基につくられたもので、年々基金が増えている。ただし、目的を持って寄附しているの

で安定的な財源とはいえない。

**問** 財政調整基金を取り崩さなくてもいい会計

となったが。

**監査委員** 取り崩さなくてよくなり非常に改善された。

**問** 人口の減少をくい止めることが、交付税を

下げないことにつながると思うが。

**監査委員** 人口が減らない、もしくは増えていくと税収も変わるし交付税も増えるので、まちづくりは大変やりやすくなる。



### 水道事業会計

**問** 有収率が前年度より2・20%減少している

が、なぜ有収率が下がるのか、その原因は。

**監査委員** 老朽管の敷設替えを計画的に進めているが、漏水等が防げていないのが要因と考える。

**問** 年々給水停止の件数が増えているが。

**監査委員** 停止は15件。うち5件は、その後完納、残りも分割納付等している。

### 下水道事業会計

**問** 繰入金の中で30・24%を占める基準外繰入金8140万4000円を縮減するのは極めて難しいのでは。

**監査委員** 縮減するのは至難の業だが、たとえば1000円でも縮減できればという考え。

### 決算審査特別委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 藤本 憲一 |
| 副委員長 | 溝北 好一 |
| 委員   | 東芝 弘明 |
| 〃    | 氏岡 誠  |
| 〃    | 小林 総一 |
| 〃    | 松岡 宏行 |

一般  
質問

# 町民のおもいを届ける60分

一般質問は、議員が事前に提出した通告書に基づいて、町政に関する提案や質問を行うもので、持ち時間は一人60分。なお、記事は、質問者の責任において作成されたものである。



中阪町長



| ページ | 質 問 事 項           | 質 問 議 員 |
|-----|-------------------|---------|
| 16  | ルーターの貸し出しは無料に     | 東 芝 弘 明 |
| 17  | バス停に関して（Aコープ前）    | 赤 阪 岩 男 |
| 18  | ゼロカーボンシティの町かつらぎへ  | 溝 北 好 一 |
| 19  | 自治区町内会の公民館等使用は無料に | 松 岡 宏 行 |
| 20  | 高齢者に補聴器購入の助成を     | 宮 井 健 次 |
| 21  | 専門職員の増員充実を        | 小 林 総 一 |





# ルーターの貸し出しは無料に

## 教育長 今回の措置が教育の機会均等だ



東 芝 弘 明 議員

**問** 教育委員会はモバイルルーターの貸し出しについて、8月27日、31日、9月2日となぜ3通も保護者宛てに文書を出したのか。

**教育次長** 学級閉鎖や学年閉鎖になってからでは遅いので、保護者にモバイルルーターの貸与に関する通知を出した（データ通信料月3850円）。2通目の文書は就学援助家庭にのみ配布した。9月2日、支払い方法の協議が整ったので3通目を出した。

**問** 就学援助の家庭は無償だと決めたのはいつか。

**教育長** 7月末の校長

会で伝えた。

**問** ルーターの貸し出し対象は。

**教育総務課長** 小中の全世帯数は686世帯。申し込み世帯は37件、うち要保護・準要保護世帯は23件、対象の児童生徒数は58人、うち要保護・準要保護世帯の児童生徒数は37人。

**問** 漏れはないのか。

**教育次長** 10月になれば明確になる。



家庭でタブレットパソコンがインターネットにつながるかどうか。Wi-Fi環境の調査が必要。

**問** 貸出した文書には「貸し出しする機器は児童生徒の学習以外の目的には使用できません」と書いているが。

**教育総務課長** 技術的に制限をかけるのは可能だが、通信制限などで安全対策を図る。

**問** オンライン授業の考えは。

**教育次長** オンライン授業はハードルが高いので、オンライン学習から始める。調べ学習

やドリル学習、動画教材の視聴や宿題の配布や回収などをオンラインで行う。

**問** モバイルルーターの接続問題を調査すべき。

**教育長** 環境が整っているかを確認する予定。

**問** Wi-Fiのある家庭の接続問題は。

**教育長** 9月中に調査

## スポーツ少年団に対する新型コロナウイルス対策の充実を

**問** 新型コロナウイルス対策については、スポーツ少年団向けのガイドラインを作成してほしい。

**生涯学習課長** 県作成の「和歌山県高等学校部活動ガイドライン」で指導したい。ホームページ等への掲載も検討したい。

を、校長の協力を得て実施している。課題があれば対応したい。

**問** 教育の機会均等を保障するために、モバイルルーターを無料で貸し出すべき。

**教育長** 今回の措置自体が教育の機会均等だ。援助すべき家庭に対し無料にするのは、教育の機会均等と矛盾しない。

**問** 保護者の質問に答える窓口を明確に。

**生涯学習課長** 回答できる体制を取りたい。

**問** 遠征試合や大会等の事前検査と事後検査の実施を。

**教育長** 検査時期、検査方法など多くの検討すべき点があるので、十分考えたい。

# バス停に関して(Aコープ前)

**町長** 当然存続させるべきと考える



中学生のバス停として、教育委員会が設置したAコープ前の施設



赤坂岩男 議員

**問** 笠田中学校寄宿舎問題の絡みの中で、平成2年に設置されたのでは。  
**教育総務課長** 中学生

**問** 徒を考慮したバス停で教育委員会予算で建設したと確認している。中学生が風雨を凌ぐため建設した。  
**問** 基本はスクールバス通学だが、存続が必要ではないか。  
**教育長** 現在も生徒が利用している。教育委員会も必要と考え、取り組んでいきたい。

**問** 頼りにされる交通網の拠点として、このバス停をきっちりした方法で町のコミュニティバス停として存続できるように取り組んでは。  
**町長** 利用があることが大前提である。当然ながらこのバス停は存

続させていくべきと考ええる。  
**まとめ** 地域公共交通の維持・改善はその分野の課題・問題解決に留まらず、さまざまな分野に大きな波紋や効果をもたらすといわれている。

## 防災行政無線の在り方と放送に関して

**問** 野外スピーカーから聞こえる放送は設置後、実態調査をするとのことだが。  
**危機管理課長** 6カ月を経過するので調査をしていきたい。

問題なく聞き取るのは現状難しい。

**問** 子どもたちが学校から帰宅をする時間帯に、治安情報放送を放送しては。  
**危機管理課長** 現在、担当課と協議を進めている。

## 農村に人が住み続ける条件は

**問** SDGsから条件整備として何が必要か。  
**産業観光課長** 地域コ

**問** 過去に県内外から多くの視察者が来た優良農地の集落がある。まだまだ可能な農地であると思われるが。  
**産業観光課長** 所有者の家の近い場所では、維持管理がされ、きちんと育てれば収穫は可能な部分もある。  
**問** 支援の決断は。  
**町長** あくまでも集落単位で協力し合いやっていくことである。



# ゼロカーボンシティの町かつらぎへ

## 町長 宣言を行う方向で検討中



溝北好一 議員

**問** 温暖化でCO2濃度が増加。120カ国が2050年脱炭素宣言実施。日本も2030年46%削減へ化石燃料は一切使用しない社会へ。世界は第4次産業革命への開始だ。町民・職員・企業の現状認識は。

**参事(総括担当)** クー  
ルビズ・ウォームビズ、LED化、環境教育、森林保護等の認識があり、脱炭素に向け意識向上啓発を図る。

**問** 役場本庁舎の電気代、燃料代は。

**総務課長** 電気代は月4万6700円。公用車ガソリン代は月12万8900円。

**問** 役場の電気代は新設の金剛の滝小水力発電(花園)に相当する。役場内の再生エネルギー取り組みは。

**参事(総務・厚生担当)** 冷暖房温度設定の適正化やクールビズ、昼休み等の消灯・節電、ペーパーレス化等できることから順次。今後は意識の高揚を図り再生エネルギー電力・EV車導入を検討。

**問** 現町内再生エネルギーの実態は。

**企画公室長** 再生エネルギー(太陽光発電)は704件、1万3953kwだ。稼働率は約2700世帯の家庭電力カバーだ。

**問** EV車が増しつつある中、町内の充電箇所と今後の計画は。

**産業観光課長** かつらぎPA上下線、民間施設で設置されているものを含めると、6カ所程度ある。万葉の里は

故障中である。今後は、対応含め検討が必要。

**問** 民間投資水力発電の稼働効果は。「花園の里」のバイオマスボイラー稼働は。

**花園地域振興課長** 金剛緑地広場内県下初49・9kwの水力発電は、昼夜年間を通じ安定した発電が可能でクリーンで持続可能な再生エネルギーである。バイオマスボイラーは町内の間伐材利用で施設内浴場に利用、年間22・5t、28・5tのCO2削減。他薪ストーブも活用。

**問** 本町の今後の展開は。

**町長** 2021年地球温暖化対策法の改正で、2030年までの10年で再生可能エネルギー倍増の事業が進む。脱炭素の実現に向け本町の環境に合った施策を研究し取り組む。

**問** 全国の自治体(432自治体)がゼロシティ表明している。わが町は。

**町長** 宣言を行う方向で検討している。

**問** 太陽光発電推進に対する課題制御は。

**企画公室長** 景観や環境問題が懸念される。本町に適した再生エネルギー導入を検討する。

**問** 国の推奨風水力は。

**建設課長** 開発に伴う



花園の小水力発電、80世帯の電力をカバーできる

土砂流出や排水は想定内で指導する。

**問** 町長のゼロシティへの思いは。

**町長** 脱炭素への取り組みを民間企業と連携。また町施設導入や職員の意識改革を進める。

**まとめ** ゴミ排出低減、水道の自動検針、下水の汚泥発酵メタンガス活用、農業機械の電動化、有機農業推進を質問提言した。

# 自治区町内会の公民館等使用は無料に

**町長** 公益性が高いので精査したい



松岡宏行 議員

**問** 平成28年12月会議で、自治区町内会が公民館などを使用すると有料となる条例が可決された。その理由は、自治区町内会が所有する施設を維持管理しており、無料で使用する場合との不均衡をなくするため応分の負担を求めた。公の施設使用料の減免に関する要綱で減免となる公益活動とは。

**企画公室長** 町全域を対象とした活動。

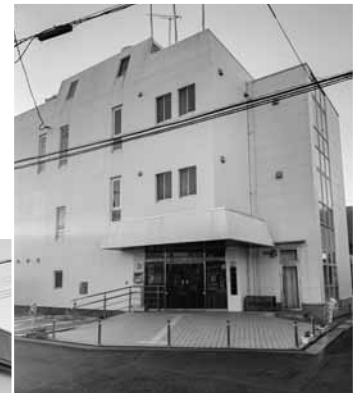
**問** 中飯降自治区が区内の高齢者にギフト券を配布する事業は公益的な福祉活動では。参事(総括担当) 減免の対象でない。

**問** 自治区町内会の公の施設の使用状況は。生涯学習課長 公民館や児童館などで141回利用し有料が38回、免除が103回。

**問** 町は自治区や町内会の活動を支援すべきでは。

**町長** 支援していく立場。

**問** 自治区町内会が公の施設で活動するならば、町が支援であれば無料では。



妙寺公民館



中飯降児童館

**町長** 現状の制度は正しいと言い切れなく疑問がある。公益性の高い活動が多いことから減免・免除とすることがあると考える。

**問** 千葉市の公民館は、住民に貸し出しするときは先に市の事業、公民館の講座、地域の自治会などを優先している。本町のように有料で公民館を貸し出すのか、千葉市のように

自治会を支援するのが、行政のあるべき姿は。

**町長** 自治区町内会の公益活動は減免の対象。

**問** 何人かの自治区長に聞くと、区会などで公民館などを使用すると有料と説明すると「地域のために取り組

## 建設工事での分離発注の充実を

**問** 建設工事で、建築、電気設備、機械設備と区分して、分離発注する理由と導入後の成果と課題は。

**企画公室長** 町内中小建設業者の受注機会の増大と育成である。分離発注は16件で町内業者の受注機会が増えたが、落札率が高くなった。

**問** 町内業者がさらに受注できるよう工夫しては。設計金額によ

んでいるのに何でや」と言われ説明に苦労している。

**町長** 公益性があれば減免・免除すべきである。現状の制度がそのようにならないので、精査して対応すべき。

って工事が地区割りから全町的となったものを元に戻しては。

**企画公室長** より多くの業者が参加でき、競争性を高めるため変更した。

**町長** 競争の原理も含め、町内事業者の受注機会を増やす、また育成を図るという観点、そして透明性や公正な競争ということ意識しながら、制度のありようについて検討したい。



# 高齢者に補聴器購入の助成を

## 町長 対策の重要度が高いものと認識



宮井 健次 議員

**問** 厚生労働省の推計によると認知症高齢者の数は、65歳以上では5人に1人に達するといわれている。本町ではどれくらいか。

**健康推進課長** 要介護・要支援認定者1492人中1101人、生活機能チェックの回答者3711人中531人が認知症のおそれありとなっており、約1600人、高齢者の25%、4人に1人が認知症または疑いがある。

**問** 現在、全国の自治体で高齢者への補聴器の助成をしているのは、14道県、43自治体（7月10日時点）。厚生労働省が認知症施策推

進総合戦略（新オレンジプラン）を策定。高齢者の難聴についてどのように指摘を。

**健康推進課長** 難聴も認知症の危険因子と。

**問** 国立長寿医療研究センターの資料によると、認知症予防で最大のリスク因子は難聴である。予防可能な認知症リスク上位四つのうち、難聴は2番目。現在、障害者総合支援法によると補聴器への助成対象は、聴覚障害6級以上、身体障害者手帳が交付されない人、もう一つは、両耳の聴力が70デシベル以上、もしくは片耳90デシベル以上、もう一方も50デシベル以上の人という規定がある。70デシベルとはどういうレベルか。

**健康推進課長** 高度難聴のレベル。1対1の会話で口元が見えないと不自由になる状況だ。

**問** WHO（世界保健機構）では何デシベル以上に補聴器を付けることが推奨されているか。

**健康推進課長** 41デシベル以上だ。分類でいうと中程度の難聴で、近くで大きめの声の会話は聞き取れる。電話では詳細な話を聞き誤ることがある。

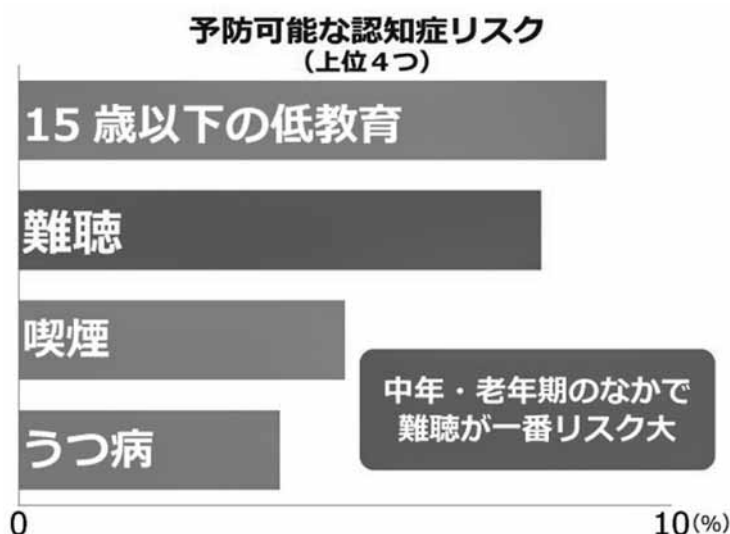
**問** WHOが41デシベルという基準を作った背景には、この問題を医療という観点から見ている。ここが日本と違う。本町でも18歳未満の難聴児に対して補聴器購入費助成事業実施要綱が作られているが、その背景と実績は。

**住民福祉課長** 身体障害者手帳の交付対象とならない軽度および中等度の難聴児の補聴器費用の一部、または全部を助成することにより言語の習得、教育等における健全な発達を

**問** 新潟県では日本耳鼻咽喉学会地方部会が、2019年から認知症予防対策として補聴器購入助成制度の創設を県市町村に呼びかけ、各自自治体で施策の実施が進んでいる。この例のように65歳以上

の高齢者に補聴器への公費助成、全額とはいわないが一部助成する考えはないか。

**町長** 対策の重要度が高いものと認識。実態の把握に努めその上で検討していく。



出典 超高齢社会の「イマ」を追う！ニッポンの介護学

# 専門職員の増員充実を

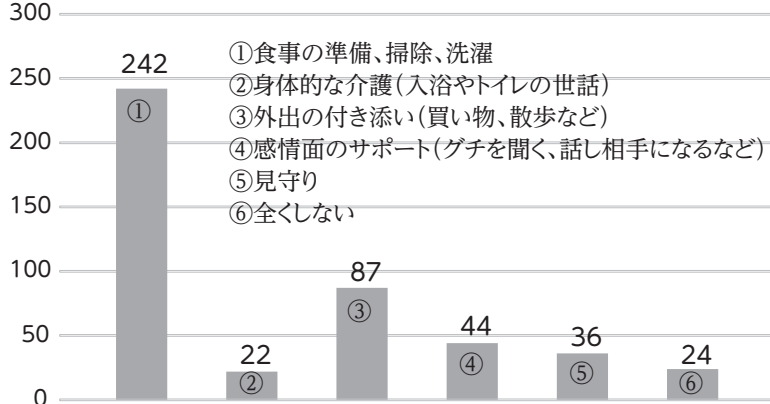
## 町長 児童福祉司の配置について しっかり検討する



小林 総一 議員

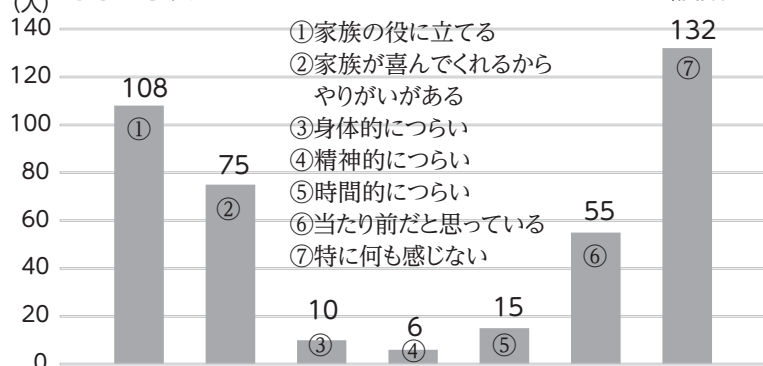
**問** ヤングケアラーに関する実態調査の内容と結果は。  
**教育総務課長** 小中学生全員にアンケート調査を実施した。回答率は97・2%。「家族への手伝いの時間」や「誰を、どのような内容で」「手伝いをどう感じるか」「困ったときは誰に相談するか」等の質問に対し「5時間以上する」「時間的・身体的、精神的に辛い」「相談相手がいらない」といった回答があった。ヤングケアラーと思われる児童生徒がいるという実態が見えてきた。

(人) 家事の手伝いはどのような内容ですか。(複数回答)



**問** 分析結果から今後どうした対応をしていくのか。  
**教育総務課長** 教職員による早期発見、早期対応。要保護児童対策地域協議会が窓口となり、関係機関との連携や専門部署につなぎ対応する。児童生徒、相談先も含めた認知度向上の対応である。

(人) 家事の手伝いをすることについて、どう感じていますか。(複数回答)



教育委員会の小中学生に対するアンケート調査(中学生の部の一部抜粋)

**問** 「ヤングケアラーは教育と福祉の制度の隙間に取り残され、支援の手が届いてこなかった。子どもが担うケアを福祉サービスなどにすることが求められる」と大学教授が話している。世話をする家族の状況は高齢、要介護、障害者などであり、福祉部門が大きい。

く関わるべきだと思うが。  
**町長** 教授の話は全くそのとおりである。本町の教育委員会には福祉部分の機能、児童福祉の部分の機能を持っている。そこで一元化することで狭間に落ちる子どもを救うことができると思う。

## 専門職の 育成・充実・増員

**問** 児童虐待の件数は、令和2年度対応件数が77件と増えつつある。外部評価委員会も「資格のある職員の複数配置が必要」と意見している。専門職の充実・増員についての考えは。  
**教育長** 児童福祉司1人を配置しているが、虐待件数の増加やヤングケアラーなどの支援対象も広がり、有資格職員の増員の必要性を強く感じる。

**問** 公認心理師の募集をしているが採用しても増員にならない。専門職員の増員充実についての考えは。  
**町長** 必要性について強く意識を持っている。児童福祉司の配置について、どのような形とタイミグでということとを、しっかり検討していく。



令和3年度

# 議会モニターの声

町民の声を議会運営に反映するため、議会モニター制度を実施している。  
提出された感想等レポートの一部を抜粋し、原文のまま掲載する。

## 本会議

議員側は「何らかの質問事項」を発表するに際しては、事前に相当量の時間をかけて調査し、勉強することが必要になります。内容を深く、掘り下げて調査し、勉強すればする程に「的確で適切な質問」になる訳ですから、議会活動の活性化の為に一層の努力を望みたいです。(70代男性)

映像配信は不特定多数の人が閲覧できることで、多くの課題を抱えている。事業者が特定され、営業妨害や風評被害が発生した場合にどの様に責任を取るのか、もう少し発言は気を付けるべきである。(40代男性)



ライブ中継撮影

## 広報広聴特別委員会

かつらぎ町議会の「ライブ中継と録画配信の在り方など」については、前向きに捉えての建設的な意見の発言の内容が「比較的弱かった」ように感じました。

「議会活動のありのままの姿をありのままに、その実態を広く伝えていくもの」となるので「議会活動のより一層の活性化」が今後において期待されていくものとなるので、「より望ましい方向」といえます。(70代男性)

色々な考え方の意見は出たが、大事なことは「反省すべきことは反省し、改善すべきことは改善していく姿勢が必要だ。要は「かつらぎ町民にとっての福祉と幸福の実現」に向けて最善を尽くして欲しいものだ。(70代男性)



令和3年7月会議 映像配信

## 厚生文教常任委員会

参加議員からの質問に対して、町側からの担当者からの回答が積極的になされていたので、会場内の雰囲気比較的良くて良かった。(70代男性)

## 総務産業常任委員会

防災無線ラジオの各戸無料配布も「社会的弱者の救済」に意義があったと感じた。(70代男性)

## 議会運営委員会

辺野古新基地建設の中止と普天間基地の沖縄県外、国外移転の陳情の報告が有り、かつらぎ町以外の件でも報告、議論し議員の先生も町以外の問題でも意識が高く感じられました。(50代男性)

## 議会だより編集特別委員会

チームワークでの役割分担の作業にて、各議員達が原稿作りや現地・現場への写真を撮りに行く者や、現地への町民の生の声を聴く為の取材の活動等がなされていた。より良い議会だより雑誌作りに向けて担当の議員達が汗水を流しながら、一生懸命に取り組んでいる姿を目のあたりにして、観察できて非常に良かったと感じられた。(70代男性)

町側の職員による課題議案に対する議員側からの質問事項に対しては、相互間の意見交換は、議事の内容を深める点で、議会活動の活性化にも役立つものとなるので、大いに歓迎したい。(70代男性)

本会議や委員会で意見発表をするには、事前に相当程度に勉強して、内容をよく理解しておく必要が大いにある。そこで多くの議員が積極的で意欲的な発言をすれば、議会活動が大きく活性化するのではないかと感じた。(70代男性)



## 議会の新型コロナウイルス感染症対策

議会モニターより議員等のマスク着用についての意見がありました。感染症予防対策として、次の事を行っています。

- ① 検温
- ② 手指消毒
- ③ マスクの着用
- ④ 傍聴席数の削減
- ⑤ 飛沫防止パーテーション設置（一部）
- ⑥ 議会映像配信

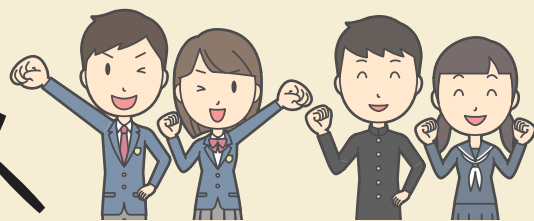
感染拡大予防のため皆様のご協力をお願いいたします。





紹介

# がんばる人



これからの「かつらぎ町」を担うのは君だ！

次世代シリーズ「がんばる人」は、スポーツや文化活動などでがんばっている子どもたちを紹介します。学校の中だけでなく、民間や地域団体、個人でがんばっているのもOKです。

- ①頑張っていること
- ②始めたきっかけ
- ③将来の夢
- ④かつらぎ町の好きなところ

大谷小学校5年  
たむらわ か  
田村和佳さん



- ①発表会に向けてピアノの練習をしています。
- ②友達が弾いている姿がかっこ良かったからです。
- ③新薬の開発に携わる仕事をしたいです。
- ④自然がとても豊かなところです。



- ①大会に向けての水泳の練習です。
- ②兄が泳いでいる姿が楽しそうだったからです。
- ③医療関係の仕事に就くことです。
- ④自然が多く、果物がおいしいところです。



笠田小学校6年  
なかたに り お  
中谷莉緒さん



- ①ホルンについてもっと勉強することです。
- ②家族が全員吹奏楽をやっていたからです。
- ③自分にしか出せない音で演奏することです。
- ④自然が多く空気がきれいなところです。



妙寺中学校3年  
やまべ まさひろ  
山部真寛さん